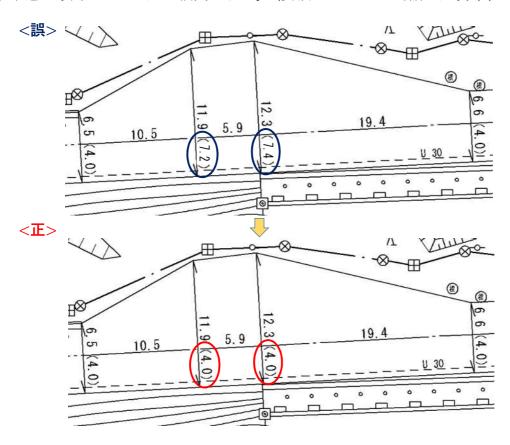
道路台帳補正審査の補正図面における留意事項

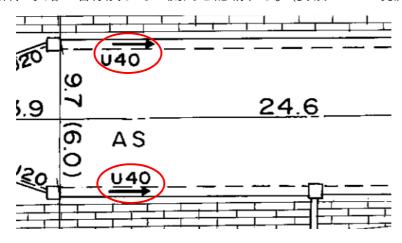
補正図面の審査時に比較的多く見られる修正依頼箇所を踏まえ、下記事項を記しました。 いずれも新潟県道路台帳関係要領に基づく事項となりますので、道路台帳附図の補正の際に 留意いただきますようお願いいたします。

1図面の補正

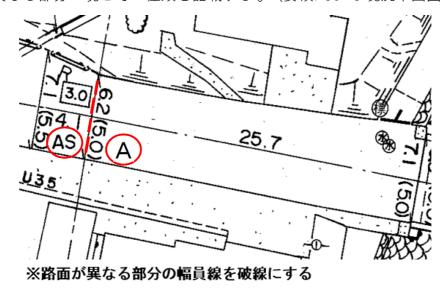
(1) 車道は原則として一定の幅員とする。(要領P26 2 主な用語の定義(9)ア)



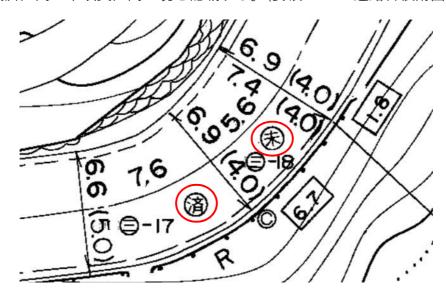
(2)河川、湖沼、水路の名称及びその流向を記載する。(要領P30 3 現況平面図の記載事項(9))



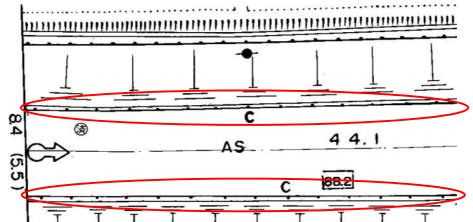
(3)路面が異なる部分の境とその種類を記載する。(要領P30 3 現況平面図の記載事項(8))



(4) 規格改良済区間と未改良区間の境を記載する。(要領P32 4 道路台帳附図の記載事項(1) ウ)

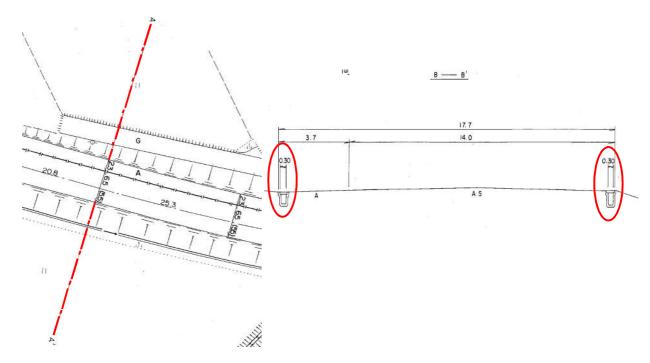


(5) 防護柵は道路縁及び水がい線とは兼ねない。0.2mmの白部をおく。 (新潟県道路台帳平面図図式(CAD)凡例-構囲等)



(6)横断面図及び内空断面図について

(新潟県道路台帳平面図図式(CAD)凡例-横断面図及内空断面図 5,9) 道路横断図(A-A',B-B')の測定位置は一点鎖線で図柄の外 3 ~ 4 cmまで表示する。 また、側溝で厚みの分かるものは、厚みも表示する。



2 電算入力票作成

(1) 大字コードについて (要領P47 1共通項目(3) イ) 次の場合必ず記入する。

(ア)橋梁、トンネル、踏切及び立体横断施設の箇所

レコード	区順序	間 番号	基本分	区間状	大コ	ト た ネ ネ 形 え 形 の お れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	区 間 延 長	歩 道	延長	
数	本番	枝番	分 類	淣	字ド	ル芸	長	(左)	(右)	. 道 路 敷
01	08	01	1		154000		38.0			
02	09	01	2		154000	10	2.8			
03	10	01	1				1.5			
04	11	01		1			8.8			
OF	10	O1	A	1						

(イ)曲線半径30m未満、縦断勾配8%以上の箇所

		L. I							I		rii		8			L	梦熄	(左)	Ц.	梦追	石ノ		ф	央帯	I	Dt 8	* #		I	防雪	185	23.	N± °	災施設	l _{av} l		m) [(20)
区 順序	96	포	区間	大コ	ト橋ン梁	区	歩道	延長	L								. L	賴化			12	化		ec m	L.	100		,	L		- OC 1		102		良	ď,		SEF
The State	1000	少 類		字片	2.形	祗		_	诓	車	步	Œ	ф	24	肩	10	* E		種	·			植	5855	ם	0200	э	********	3	延長	ם	延長	3	延長	7	1	i.a	断
本番	枝曲	類	湿		ル式	長	(左)	(台)	教	Œ	(左)	(右)	央帯	(左)	(右)	M i	98 F	延長	.91	35	! 3	延長	樹	延長	F	延長	F	延長	F	又 垄 数	F	又 至 数	F	又 荟 数	۴	1		記
377	_		7						020	5.0		_		1.50	1.50	H	+			+	+			_	Н	1	Н	-		554594		-12.02100		1	H	1	⇉	
26	01	1		403000	- 0	10.1		. 1		4.5				0.50	0.50	11			0.1				. 20		1	8.0									1	4 :	26	12
			r							45				0.50	0.50.										Ш													
27	01	1	4	403000		8.9	_		_	4.5				0.95	0.75	\vdash	+		1	4	+	_	_			_		_		_			\vdash	_	1	4	\rightarrow	12
28	01	1		403000		15.9				4.5 4.5	5/3/2/57	1000000		0.95 0.95	0.75 0.75										1	11.0									1	4		12
000	1000		T			0.000				4.5				0.95		I																						20100
29	01	1	_	403000		17.6				4.5		-		0.65	0.65						- 1	-	- 25		1	15,0		9			-			J	1	4 :	25	12

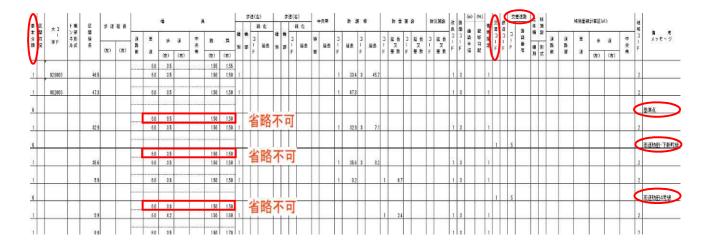
(ウ)大字の変化する箇所(路線の起点には必ず記入する。)

レコード	区 順序	間 番号	基本	区間	大コー	ト橋ン梁	区間	歩道	延長	<u></u>
数	本番	技番	類	状況	字ド	ネ形 ル式	延 長	(左)	(右)	遊路数
01	15	01	1		087002		11.1	11.6	11.2	
02	16	01	6							
03	17	01	1		198003		5.3		5.5	
04	18	01	6							
05	19	01	1				13.0		13.1	

(2) 幅員について (要領P55 5 道路施設現況調書(様式C)(7))

当該区間の起点側の幅員を上段に、終点側の幅員を下段に記入する。当該前区間の終点側と当該区間の起点側の幅員が同じ場合は当該区間の起点側の幅員を省略できる。

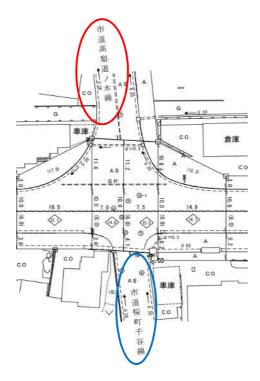
ただし、当該前区間の基本分類が交差点の場合、当該区間が図面の起点である場合及び当該 区間を修正する場合は、起点側の幅員を省略できない。



(3) 交差道路について (要領P59 5 道路施設現況調書(様式C)(20))

一つの交差点において、左右 2 路線と交差する場合は上級側路線を記入し、その路線名を備 考欄に記入する。

なお、交差する2路線が同級路線である場合は代表的な路線を一つ選択して記入することとし、1箇所の交差点に対して、複数の区間順序番号を用いることはしない。



Was	(453)											歩道(左)			#			中央		26	20 1	ir.	Т	8 2			10.07.46	10災推設 a		(m) (č	96)	-	. 5	養運路	0 1	ń		特別面	(+14.00)	7/45											
屋牌	日音号	#	E		大コ	ト機 いぬ	区	# 3	1 H A											12 1			該	化	420	*	- 40	Dt 1	m.		80 2	ж	•	10 JUNE	i d		# 1	2 9	8	選	88	# 5			(4.ME)	MII H	Z (m)			地域	
		9	17		# F	ネ形 ル式	護	-	-	遊		1	#	Œ	ф	36	F	200	15	7 8	ft g	技	7	延長	14 14	8 1	1 100	E 1	接板	7	延長	7	延長	耳葉で	. 7	1	新 半 :	10 10 10	7	7 7	8	59 2 58 3	· 12	進		-	t ii	ž	ф.	1	メッセージ
本技能是			JV #C	20	(生)	(右)	恭	Œ	(8	E)	(右)	#	(左)	(6	3	85	e "	IK X	8	F	en	#	i ax	- 1	F	211	F	# #	ド豊敦		ř #	æ F	F	12 8	E	F	FF		題 日	#	8	i X	佐) (右)	*	F				
		8		3		П	137					L	3,0	35									Т		Т					Ι.	10	П							П	T		П								4	
61	01	+1		- 88	65002	H	11.	8	+		6.1		3.0	3.5		2.0		30 1		+	Ť	+	+	\dashv	+	+	Ť	+		11	11.8	H	-1	+	-11	3	†	+	Н	+		77	+	1	1		1	_	-1	3	
02	01	1	4	L		Ш	16.	5 17	0.0	,,,,,,,	6.0	1	1.6	36	*******	2.8	2	00 1		_	_!		_		4	4		4		1	23.	Ш		_	_ 1	3	4	1	Ш	4	_	1	4	_	1	_	_	_	_	3	
03	01	1					7.	0			6.1	-	112	41		20	2	00 1												i	14.0				1	3		,												ŝ	
04	01	6										.,,																											1	5										ă	注近/ 木線
ńs.	0.1	,					7	5					11,2	62		2.0														,	15.0				,	9		,						,		5	82	25	0	2	

3 その他

いたします。

- (1) 補正図面左上の延長一覧表の各合計延長が正しく記載されているか確認をお願いいたします。
- (2) 補正図面の補正区間合計延長と調書(様式C)の合計延長が必ず合うよう確認をお願いいたします。
- (3) 令和 2 年 9 月14日より運用開始した、個人情報保護の観点から個人の氏名を記載しないこととする改定により、個人情報の記載が一切ないよう確認をお願いいたします。また、図面右上の「個人情報注意」の表記が削除されているかどうかも合わせて確認をお願い